

長野工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	中国語 I
科目基礎情報						
科目番号	0068		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	一般科		対象学年	4		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書 立石昌広、張勇 『漢語学習—やさしい中国語—』ほおずき書房 2015年					
担当教員	王秀閣					
到達目標						
中国語の基本的特徴を理解すること。中国語の発音や声調を言えること。また、文法基礎などを学び、中国語で自己紹介や自分の故郷、国、趣味を紹介できることができ、旅行用語や日常用語の習得を目標とする。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	発音記号であるローマ字表記で言葉を正確に読めるようになる。また、中国語発音の特徴である声調を正確につけることができるようになる。		発音記号であるローマ字表記で言葉を殆ど読めるようになる。また、中国語発音の特徴である声調を殆ど正確につけることができるようになる。		発音記号であるローマ字表記で言葉を殆ど読めない。また、中国語発音の特徴である声調が分からない。	
評価項目2	①基本的な文法構造を理解すること。②基本的な動詞、形容詞、質問の仕方をマスターすること。③時間や曜日、年月を言えるようになること。		①基本的な文法構造を殆ど理解すること。②基本的な動詞、形容詞、質問の仕方を殆どマスターすること。③時間や曜日、年月を殆ど言えるようになること。		①基本的な文法構造を理解できない。②基本的な動詞、形容詞、質問の仕方はできない。③時間や曜日、年月は言えない。	
評価項目3	①自己紹介できるようになる。②挨拶できるようになる。③形容詞による感情表現はできるようになる。		①自己紹介は殆どできる。②挨拶は殆どできる。③形容詞による感情表現は殆どできる。		①自己紹介はあまりできない。②挨拶はあまりできない。③形容詞による感情表現は殆どできない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	中国語の基本的特徴を理解し、基本発音や文法基礎などを学ぶ。中国語の独特な発音や声調を理解し言えること。また、中国語で自己紹介や自分の故郷、国、趣味を紹介できること、旅行用語や日常用語を習得する。中国の文化や話題を織り交ぜながら、異文化理解を深めること。					
授業の進め方・方法	まずは中国語の特徴を講義し、歴史や言語の角度から全体的に理解してもらうこと。次に発音指導を丁寧にを行い、毎回授業最初の15分間、発音や声調練習を行う。授業の三回目からは基礎文法に入り、学生の実情に基づき、会話練習を行っていく。その間、中国の漢詩や流行歌などの映像も取り入れて視覚的に学び、異文化理解を図る。毎回宿題を出し、次回の授業で発表してもらう。					
注意点	成績は最終試験で5割程度の比重を持たせる。会話文を暗記してもらうので、暗記の程度をチェックし、3割の比重を持たせる。また、出欠や授業態度を2割程度の比重を与え100点満点で評価する。全体の6割以上で合格とする。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	中国語とは何か		基本的特徴を講義、漢語教育の意味を確認	
		2週	発音練習（毎週10分間発音を練習）		中国語発音記号と発音の基本を覚える。	
		3週	第一課 名前とあいさつ		自分の名前を漢語表現できるようにする。家族構成や外来語で発音練習	
		4週	第二課 自己紹介		名前、年齢、数が言えること	
		5週	第三課 肯定文（是）		自分の国や故郷を紹介できること	
		6週	第四課 漢詩		漢詩を現代中国語で読んでみる	
		7週	第五課 存在（有）		家族を紹介できること	
		8週	第六課 場所（在）		場所の聞き方と答え方	
	2ndQ	9週	第七課 趣味（動詞）		自分の趣味を紹介できること。他人の趣味を尋ねることができること	
		10週	第八課 時間		時間を言えること	
		11週	第九課 旅行		道の尋ね方など、旅行で使えるようなフレーズを言えること	
		12週	第十課 買い物		値段の言い方など	
		13週	第十一課 感情表現（形容詞）		食べたものや見たものの感想を言えること	
		14週	復讐、模擬試験、解答などの解説		最終試験のための準備と解答の仕方、注意など	
		15週	試験の実施			
		16週				
評価割合						
	筆記試験	会話試験	出欠	その他	合計	
総合評価割合	50	30	20	0	100	
配点	50	30	20	0	100	